**【申請事業内容】**

**【様式第２号その２（地域福祉推進助成）成）】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **N** | **事業名** |  |
| **O** | **事業区分（該当する事業に☑）** | □民間団体提案型事業□施策推進公募型事業　テーマⅠ：地域におけるヤングケアラー支援のモデル事業□施策推進公募型事業　テーマⅡ：つながる「居場所」づくり事業 |
| **P** | **事業実施期間** | 年　　　月　　　日　～　　　　　　年　　　月　　　日 |
| **Q** | **事業の主な****実施場所** | 所在地 |  |
| 名　称 |  |
| **R** | **事業の参加予定人数（※延べ人数）** | 合　計 | 　　　　人 | 左記人数内訳 | ①自団体役職員・自団体職員/スタッフ・自団体会員 | 人 |
| ②自団体以外のボランティア | 人 |
| ③上記以外 | 人 |
| **S** | **事業にかかる****現状と課題** | **（申請する事業について、制度や施策などを踏まえたうえで、どのような現状（実態）にあるのか、さらに、その課題は何かを記入してください。）** |
| **T** | **事業の対象者等** | **（この事業の対象者を記入してください。）** |
| **U** | **事業目的および****事業概要** | **（どのような目的でどのような事業をするのか、簡潔にまとめて記入してください。）** |
| ※　本事業は　以下に該当するため申請します。（該当する□に☑。複数可）□　先駆的、先導的及び発展性のある事業　□　制度の谷間であるため、支援が行き届いていない人を支援する事業□　制度が十分に機能していないため、支援が行き届いていない人を支援する事業 |

**申請事業内容ロジックモデル**

事業概要について、1プロセス～5助成期間終了後の活動まで、囲み内内容を踏まえ記入してください。記入にあたり「記入上の注意事項等（申請事業内容ロジックモデル）」』を参照してください。

１　プロセス　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ・事業に必要な人材確保や情報収集の方法

・地域や他団体との連携・協働の予定事業。また連携の有効性、実効性

・実体性があり実施の可能性が高い事業か。計画の修復性があるか

・費用対効果が計れるか

２　アウトプット（結果の整理）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ・何が産み出されたか

・何を提供できたか

３ アウトカム（成果） ・個人・団体・地域が得られる成果

・短期、中期、長期ごとの成果

・成果を府民、地域、社会へ還元できるか

４　インパクト（波及効果）

・発展していく事業か。助成事業終了後の継続

5 助成期間終了後の活動

|  |  |
| --- | --- |
| 令和6年4～６月 |  |
| 7～９月 |  |
| 10～12月 |  |
| 令和7年1～3月 |  |

申請事業スケジュール（「事業内容」について、スケジュールを四半期ごと記入してください。）